2025年度 春 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL12725A20）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ソロモン	C103 野菜栽培		個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

農業・畜産省

2）配属機関名（日本語）

ザイナティナ(Zai Na Tina)
NGO

3）任地（ ホニアラ市 ） JICA事務所の所在地（ ホニアラ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

ザイナティナ(以下「ZNT」)は、有機・自然栽培の促進・実証・研究を目的に、1993年に設立された農業系NGOであり、ソロモン国内における持続可能な有機農作物の栽培・販売、農家や学生へのインターンシップ等の活動を実施している。10名の職員を擁し、機関長は博士号(NZ)、その他職員も農学関係の学士号やディプロマを取得しており、職員全体が有機農業の知識を一定程度有している。年間予算は約30万ソロモンドル(約550万円)であり、開発パートナーからの支援とZNTで栽培した農作物の販売代金を運営資金としている。また、隣接する農業系NGOカスタム・ガーデン・アソシエーション(現在、隊員(経営管理)が活動中)と関連しており、互いのプログラムを支援しあっている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先は、効率的な有機栽培方法の模索と定着を目指し、ミミズ堆肥、バイオ肥料、天然由来の資材を用いた土壌改良等を試行している。これらの新たな農業技術の導入と定着、及び職員の能力向上のため、今回のボランティア要請がなされた。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. 農場運用にかかる改善計画の立案と実施。
2. 有機肥料や天然由来の農薬を用いた農作物栽培にかかる技術支援(ZNT職員および農家・インターン生を対象)。
3. ZNTにおける農作物管理に関するデータ・システム化の支援。
4. 可能な範囲で農作物の販路拡大に向けた支援。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務所、机、コンピューター、農業で使用する道具一式

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
配属先長: 1名(50代男性)

スタッフ:10名(農作物栽培担当8名、経理担当1名、総務担当1名)

活動対象者:同僚、農家、インターン生

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）農学系　備考：配属先職員が大卒であるため

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：配属先職員に指導するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（22～32℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

赴任後に現地共通語(ピジン語)を英語で学習する。住居では時折停電・断水が発生する。なお、住居からの通勤や買い物の移動手段は徒歩とバスが中心であり、30分から1時間弱かかるのが一般的である。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.